

桑名市議会議長 様

第1班 班長  
南澤 幸美 印

### 議会報告会実施結果報告書

|         |  |      |               |
|---------|--|------|---------------|
| 開催日時    | 平成27年 4月24日(金) 18時30分 ~20時11分  |      |               |
| 開催場所    | 多度町総合庁舎 2階会議室  |      |               |
| 出席議員    | 班長   | 南澤幸美 |               |
|         | 司会   | 伊藤真人 | 記録者 中村浩三、箕浦逸郎 |
|         | 飯田尚人   | 竹石正徳 | 岡村信子          |
| 参加人数    | 12 人   |      |               |
| 議会報告の概要 | <ul style="list-style-type: none"><li>・開会挨拶(南澤議員)</li><li>・各議員紹介</li><li>・議会報告会(配布資料に沿って説明)<ul style="list-style-type: none"><li>① 12月定例会の報告(飯田議員)</li><li>② 3月定例会の報告(竹石議員)</li><li>③ 平成27年度当初予算の説明(竹石議員)</li><li>④ 質疑応答</li></ul></li><li>・意見交換会<br/>テーマ:議会に対する市民の声</li><li>・閉会挨拶</li></ul> |      |               |
| 主な意見・要望 | <ul style="list-style-type: none"><li>・補助金20%削減分はどのように今年度予算に反映されているのか</li><li>・予算削減の話が急すぎる。</li><li>・古野の県道のホコリの問題を何とかしてほしい。</li><li>・新病院の予算と開院時期について教えてほしい。</li><li>・多度運動会廃止分の予算を有効に活用してほしい。</li></ul>   |      |               |
| 備考      |  |      |               |

## 議会報告会記録

【第1班】

( 1/4 )

|              |  |  |
|--------------|--|--|
| 開催日時         | 平成27年4月24日(金) 18時30分 ~ 20時11分  |  |
| 開催場所         | 多度町総合庁舎 2階会議室  |  |
| 参加人数         | 12人  |  |
| 議会報告に対する質疑応答 | 質 問  | 回 答  |
|              | ・農地中間管理機構とはなにか。また桑名市とどのように関連しているのか。  | ・担い手不足の中、放置される農地が多いため、農地を集約し大規模化することで農業を守っていこうという国の事業である。機構は農地を集約するために各都道府県に創設された。 |
|              | ・ゆたかな人間関係創造事業費は多度の小中学校でも実施されるのか？   | ・後程ご報告させていただく。<br>⇒小学校は日進、精義、城東、修徳、大成、城南。中学校は光陵、陽和を予定しており、多度地区の小中学校は予定していない。       |
|              | ・27年度当初予算は過去最大だが、26年度の補助金20%削減分がどのように今年度予算に反映されているのか。                                  | ・当初予算増の主な要因は、土地公社解散に伴うものである。   |
|              | ・26年度に補助金を20%削減されたがその総額はいくらか。  | ・約1億円である。  |
|              | ・補助金を削減された金額はどこに使われたのか？  | ・市全体の歳出の抑制のために補助金を削減した。  |
|              | ・議員が知らないうちに予算が削られているという発言があったが、そのようなことのないようにしてほしい。                                     | ・予算委員会の設置や、議員間で討議するためにも早めに情報提供してもらえるように動いている。また、合わせて市側が議会(地域)の声をもっと聴くような働きかけも行う。   |
|              | ・自治会では1月から予算を執行している関係上、3月議会で補助金が削減されると予算執行に支障がでる。来年からの削減ということであれば理解するが議会はどのように考えているのか。 | ・そのような事情は承知しており、市のほうにも伝えていく。また議会でも議論していく。  |
|              |  |  |
|              |  |  |
|              |  |  |

|  |   |                      |
|--|---|----------------------|
|  | <p>・多度の大運動会の予算が50%削減されたことから苦渋の決断ではあったが中止することとした。また運動会を中止することにより残った予算(152万円)を学校教育費等に回していただきたいという意見も多くある。この予算が有効に使われるよう議員の方々にもチェックをお願いしたい。</p>  | <p>・ご要望として承りました。</p> |
|  | <p>・市から自治会に来年の予算書、活動計画の提出を求められている。しかし補助金が削減されるかわからないので作成できないという議論をしているが議員にそういう状況であるということが伝わっていない。また、市民に削減の理由を説明しないのであれば一律20%の削減も理解する。しかし20%以上若しくは以内の削減も多くあると聞いている。一律20%削減されていないところの説明責任は誰がするのか。市からも議員から説明がない。</p> | <p>・ご意見として承りました。</p> |
|  |   |                      |

|                |  |
|----------------|--|
| 議会に対する<br>市民の声 | <p>・財政難ということで予算削減という話が多いが、財政健全化に向けた取り組みは怎么样了のか。</p> <p>⇒県下ワースト1と言われているのは経常収支比率についてのご指摘と思う。これは人件費、扶助費等の積み重ねが97%となってきた。それがワースト1と言われている。ただし自主財源、財政力指数等すべてがワースト1ではない。経常収支比率がワースト1ということで、いかに改善していくかということと財政調整基金の積み立てが減ってきていることから歳出削減に向けて努力している。その中の1つとして補助金の削減に取り組んでいる。</p> |
|                | <p>・予算削減の無いような財政運営に取り組んでいただきたい。</p> <p>⇒財政の組み方の見直しも重要と思っている。また、歳出のカットだけでなくふるさと納税等の収入増にも取り組んでいる。</p>  |
|                | <p>・市民1人当たりの借金額はいくらか。また桑名市の今後あるべき姿を明示、明確化できないか。</p> <p>⇒インフラ整備等にお金がかかっており、一人当たり普通会計で約58万円、全会計合計で約93万円（H25年度）と記憶している。また総合計画では財政健全化に取り組んだ場合659億円の市債が10年後に569億円となると見込んでいる。ただし取り組まない場合は670億を見込んでいる。市では総合計画に沿って財政健全化に取り組んでいる。</p>   |
|                | <p>・議会において、答弁時の質問の繰り返しが見苦しいのでやめたほうがいい。時間の効率も悪い。</p> <p>⇒今後検討していきたい。課題として受け止める。</p>   |
|                | <p>・議会で休憩後の再開時間がわからないので表示してほしい。随時知らせてほしい。</p> <p>⇒動議など、時間の読めないものもある。休憩等時間のわかるものはお知らせしていく。</p> <p>※現在、休憩時間のわかるものについてはテロップでお知らせしている。</p>   |
|                | <p>・質問通告をやめてはどうか</p> <p>⇒答弁の正確性を増すために採用している。</p>   |
|                | <p>※市に対する要望</p> <p>・あなたの声に対する答弁は回答になっていなくても1度きりなので、ちゃんとした答弁が欲しい。また、一般人にも見られるようにならないのか。</p>   |
|                |  |
|                |  |
|                |  |

|                  |   |
|------------------|---|
| 地域に対する<br>意見・要望等 | <p>・多度福祉会館が廃止された理由が、利用率が悪い、耐震性の問題とのことだった。</p>   |
|                  | <p>この施設の地域での使用を希望したが目的外との理由で許可が下りず、気がついたら廃止となっていた。議員にも市民の応援のためこのようなことについて働きかけをしてほしいのだがどのように考えているのか。</p>   |
|                  | <p>⇒廃止の理由の1つは建物の耐震性の問題だが、市には公共施設が多く維持管理費がかかるため減らしていく方向にある。</p>  |
|                  | <p>また、利用者についてはお風呂のみの利用等者が多く、多度すこやかセンターで対応が可能と聞いている。</p>   |
|                  | <p>・古野の県道のホコリの問題をなんとかしてほしい。</p>   |
|                  | <p>⇒市は業者に対して指導を行っている。また、県へも要望している。</p>  |
|                  | <p>・実際に側溝の土砂等のはね上げで車のガラスにも被害が出ている。県の保全課も週に1度掃除しているとのことだが、効果が見えない。通学路でもある。県や市に要望しても行政は動かない。実行が伴わない。何とかしてほしい。</p>                                   |
|                  | <p>⇒県会議員とも協力して改善できるようにしていきます。</p>   |
|                  | <p>・新病院の予算と開院時期について議会として確認しているのか。</p>   |
|                  | <p>⇒議会として市に確認を行っているが情報が出てこない。市も6月議会では新病院の議案を出してくるのではないかと思う。現計予算では新病院の総事業費は174.6億円（H26年度入札時）であり、その内工事費は、約114億円。ただし市としての負担は約16億円である。</p>            |
|                  | <p>・何十年も期間をかけ取り組んでいるが駅西區画整理事業の効果が見えない。効果の見えない、工期が定まっていない事業は止めて考えるべき。優先順位から考えると人の命がかかわる病院が大事であることから必要性の高い病院にお金を回すなど、効果があり必要なものは借金してでもやるべきと考える。</p> |
|                  |   |